

OC-300

OCT 用小型分光器

試料内部構造や複雑な表面形状の 非接触高速イメージングに貢献



OC-300は、SD-OCT (Spectral Domain Optical Coherence Tomography) 向けの、透過型回折格子を搭載した、高分解能・高感度・低偏光依存性を特長とする小型分光器ユニットです。
各アプリケーションに応じて、可視光から近赤外までさまざまな波長範囲にカスタマイズできます。

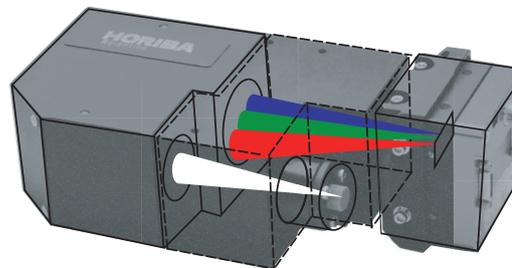
OCT (Optical Coherence Tomography、光干渉断面撮影法) は、光の干渉性を利用して試料内部の構造を高分解能、高速で撮影するイメージング技術です。近年、主に眼科での眼底検査機器に用いられていますが、非接触、非侵襲でリアルタイムに撮像できることから、その他の医療、化粧品メーカーでの肌内部血管構造の可視化、バイオ市場向けの細胞観察、金属加工部品形状測定など、さまざまな分野に応用できます。

OCT 用小型分光器 OC-300 はその柔軟な設計により、回折格子や一部光学部品を変更するだけで、波長範囲などのカスタマイズにも個別に対応できます。

高分解能・高効率

低偏光依存

波長範囲のカスタマイズ対応



OCTの計測性能を
最大限に引き出す
分光器設計

OCTアプリケーション例

- 肌内部の血管構造可視化
- 3次元眼底像撮影
- 複雑形状の金属加工品の高速形状計測
- 細胞内部構造の3次元観察
- 2次元高速膜厚測定

OC-300仕様

波長範囲	790 ~ 890 nm
波長分解能	0.1 nm 以下
画素分解能	0.05 nm / pixel
回折格子 (グレーティング)	透過型
入射取り合い	シングルモードファイバー (NA 0.13)
寸法 (検出器含まず)	154 × 97 × 54 mm [W × D × H]

* 仕様は一例です。ご要望に応じて波長範囲や波長分解能、入射取り合い、検出器をカスタマイズして提供します。